

金フアク・リテール版

2020年(令和2年) 8月25日(火) 第7866号
(無断コピーおよび転送は固くお断りします)

売出借券

フアナック株連動債を販売

SBI証券

★SBI証券は24日から、モルガン・スタンレー・フィナンシャル・エルエルシーが発行する「早期償還条項付 他社株式株価動 円建債」の販売を開始した。対象株式はフアナック(6954)。売出総額3億円、期間1年半(償還日22年3月11日)。利率は額面金額50万円に対して年率5.6%。利払日は20年12月11日を初回とした3カ月ごと。売価額は額面金額の100%。満期償還は、償還までの対象株価の終値が常にノックイン価格(当初株価の70%)を上回って推移するか、一度ノックイン価格以下になっても最終株価が当初株価以上となれば額面金額で行う。ノックイン価格以下となり最終株価が当初株価未満となった場合は、最終株価を当初株価で割った比率に額面金額を掛けた金額。なお、20年12月以降、判定日(各利払日の5営業日前)の対象株価が当初株価の105%以上となった場合は、額面金額で早期償還する。申込期日9月10日、受渡日9月11日。(E)

● **リラ建てゼロクーポン債を販売** **エイチ・エス証券**

★エイチ・エス証券は、24日からパークレイズ・バンクが発行する「トルコリラ建てゼロクーポン債」の販売を開始した。売出総額1285万4400リラ(券面総額2400万リラ)。年限5年(償還日25年9月24日)。利率はなし。売価額は額面金額1万リラの53.56%。償還は満期日に額面金額で行われる。申し込みは2万リラ以上、1万リラ単位。申込期日9月18日、受渡日9月24日。(U)

リテール営業

ローソン銀がスマホATM開始

2社と提携

★auじぶん銀行とローソン銀行はこのほど、auじぶん銀のアプリで、キャッシュカードを使うことなく、ローソン銀ATMでの現金の入金・出金ができる「スマホATM(QR入出金)」サービスを開始した。スマホATMの初回利用時に利用登録を行った後、キャッシュカードの代わりにアプリを使い、ローソン銀ATMで表示されるQRコードを読み取ることで現金の入出金が可能になった。また、サービス開始を記念し、9月30日まで、ローソン銀のスマホATMキャンペーン応募サイトより応募し、入出金を行った人を対象に、300万Pontaポイントの山分けプレゼントも実施する。このほか、ローソン銀はSMB Cコンシューマーファイナンスが展開する消費者金融「プロミス」の公式アプリを用いたスマホATMサービスも開始。これにより、カードレスによる借り入れと返済が可能になった。

● **SBI証券、4行とリアルタイム入金を開始**

★SBI証券はこのほど、みちのく銀行(8350)、宮崎太陽銀行(8560)、筑波銀行(8338)、富山銀行(8365)と「リアルタイム入金」の提供を開始した。同証ウェブサイトより各行の顧客が振替口座を登録後、振込指示を行うことで、即時に手数料無料で証券総合口座に買付余力として反映できるサービスが利用できるようになった。



真に顧客本位なFAの集合体に

FAA事務局長 水野清司氏

ファイナンシャル・アドバイザー協会(FAA)事務局長の水野清司氏は、「当協会のコンセプトは真に顧客本位の業務運営に取り組みFAの集合体と実にシンプルで、今後、お客様から当協会の会員は安心して取引のできるFAだ、と認識して頂けるように活動していきたい」と意気込みを語る。同協会は金融商品仲介業者(FA)の普及を目的に今年1月に設立。会員に特定の質を求めるために、加入にあたっては審査を導入している。この点について同氏は、「顧客本位とはいえない業者が存在しており、そうしたFAに引きずられ、愚直に顧客本位に取り組んでいる業者の存在が薄れてしまっている」との見方。他方、業界について同氏は、「まずは協会会員向けにルールを整備していくが、規模が拡大すれば業界のガイドライン化を図り、いずれは自主規制機関となっていければ良い」との考えを示す。(X)

● **富山銀、投資応援キャンペーンを実施**

★富山銀行(8365)は9月30日まで、「とやま投資応援キャンペーン」を実施中。対象となる投信取引を行った人に、最大で3万円分のギフトカードをプレゼント。また、つみたてNISAで新たに取引した人、ならびにSBI証券インターネット口座を、同銀ホームページ経由で開設した人に、もれなく1500円分のクオカードを贈る。

● **大分銀とドコモが口座連携**

★大分銀行(8392)はこのほど、NTTドコモ(9437)の「d払い」への口座登録を開始した。これにより、「d払い」アプリにおいて、同銀普通預金口座の登録とチャージが可能になった。(F)

支店だより

三井住友銀、11月に2店開設

★三井住友銀行は、11月16日に大井町支店(東京都品川区)を、11月24日に中央林間支店(神奈川県大和市)をそれぞれ開設する。ともに、ウェブ来店予約などデジタルを活用したサービスを行うほか、個室スペースの設置やリモートでの対面コンサルティングなど相談を充実する。大井町支店は近隣の荏原支店を、中央林間支店は同じくつきみ野支店をそれぞれ移転のうえ、共同店舗で運営する。

● **青森銀、ローンP八戸を9月移転**

★青森銀行(8342)は9月23日、ローンプラザ八戸(青森県八戸市)を、八戸支店(同)の2階に移転する。八戸支店の新築移転に合わせて実施し、開店時間を午前9時からとし、閉店が午後6時。土日・祝日の営業を現状通り継続する。住宅ローンをはじめとする個人ローン全般の相談から契約手続きまでをワンストップで対応できるよう、専門スタッフを増員し、相談ブースも増設する。(F)

国債金利情報

基準日2020/8/21

年限	金利	前日比
1	-0.123	-0.001
2	-0.115	+0.000
3	-0.116	+0.005
4	-0.110	+0.005
5	-0.080	+0.007
6	-0.085	+0.005
7	-0.082	+0.004
8	-0.046	+0.003
9	-0.003	+0.005
10	0.039	+0.005
15	0.283	+0.005
20	0.433	+0.005
25	0.527	+0.005
30	0.615	+0.009
40	0.631	+0.014

出所:財務省、単位:%